



Make More Sustainable  
サステナブルインフラの「いちご」

## 2024年6月期 中間決算短信（インフラファンド）

2024年2月14日

インフラファンド発行者名 いちごグリーンインフラ投資法人 上場取引所 東  
コード番号 9282 U R L [www.ichigo-green.co.jp](http://www.ichigo-green.co.jp)  
代表者 (役職名) 執行役員 (氏名) 伊藤 菜々子  
管理会社名 いちご投資顧問株式会社  
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岩井 裕志  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 新田 貴生  
グリーンインフラ本部長  
TEL (03) 4485-5233

半期報告書提出予定日 2024年3月19日

中間決算補足説明資料作成の有無 : 有  
中間決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画を配信予定)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期中間期の運用、資産の状況（2023年7月1日～2023年12月31日）

(1) 運用状況 (%表示は通期は対前期、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月中間期	518	△0.8	101	△4.9	72	△4.6	71	△4.6
2022年12月中間期	522	△0.9	106	2.8	75	7.2	75	7.3
2023年6月期	1,048	△3.2	254	△8.1	194	△8.6	193	△8.7

	1口当たり 中間(当期)純利益
	円
2023年12月中間期	696
2022年12月中間期	730
2023年6月期	1,874

(注) 1口当たりFF0 (Funds From Operations、現金収入)

(2024年6月期中間期) 3,808円 (2023年6月期中間期) 3,828円 (2023年6月期) 8,072円

※ 「1口当たりFF0」は以下の方法により算出しています。

(中間(当期)純利益+減価償却費+創立費償却+投資口交付費償却+開業費償却+固定資産除却損+資産除去債務費用±再生可能エネルギー発電設備等売却損益±特別損益) ÷ 発行済投資口の総口数

※ 「再生可能エネルギー発電設備等」とは、①再生可能エネルギー発電設備（「再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法」（平成23年法律第108号。その後の改正を含みます。以下「再エネ特措法」といいます。）第2条第2項に定めるものをいいます（不動産に該当するものを除きます。）。以下同じです。）、②再生可能エネルギー発電設備に伴う土地・建物、土地・建物の賃借権及び土地に係る地上権、③上記①及び②に掲げる資産を信託する信託の受益権、④上記①及び②に掲げる資産に対する投資として運用することを目的とする金銭の信託の受益権及び⑤外国における上記①から④までに掲げる資産に類似するものをいいます。以下同じです。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1口当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
2023年12月中間期	8,310	3,539	42.6	34,377
2022年12月中間期	8,991	3,771	41.9	36,632
2023年6月期	8,938	3,889	43.5	37,776

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月中間期	500	△43	△679	752
2022年12月中間期	502	△8	△696	827
2023年6月期	842	△13	△884	975

## 2. 2024年6月期通期の運用状況の予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1口当たり 分配金 (利益超過 分配金は 含まない)	1口当たり 利益超過 分配金	1口当たり 分配金 (利益超過 分配金を 含む)
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	円	円
通期	1,059	1.0	253	△0.4	194	△0.1	193	0.1	1,860	2,205	4,065

(参考) 1口当たり予想当期純利益 (予想当期純利益÷予想期末投資口数)

(2024年6月期通期) 1,875円

(注) 利益超過分配金については、本投資法人が妥当と考える現預金を留保した上で、本投資法人の財務状態に悪影響を及ぼさない範囲で、当該計算期間の減価償却費の40%に相当する金額を目途として、毎計算期間継続的に実施する方針です。

## ※ その他

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

## (2) 発行済投資口の総口数

## ① 期末発行済投資口の総口数 (自己投資口を含む)

2023年12月中間期	102,966口	2022年12月中間期	102,966口	2023年6月期	102,966口
-------------	----------	-------------	----------	----------	----------

## ② 期末自己投資口数

2023年12月中間期	0口	2022年12月中間期	0口	2023年6月期	0口
-------------	----	-------------	----	----------	----

(注) 1口当たり中間(当期)純利益の算定の基礎となる投資口数については、21ページ「1口当たり情報に関する注記」をご参照ください。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です。

※参考 2025年6月期から2026年6月期の運用状況の予想（2024年7月1日～2026年6月30日）

本投資法人は、2017年6月期を初年度とする10か年の運用状況及び分配金の予想を、上場市場においては初めて策定し、開示しています。直近（2017年11月28日）に開示しました運用状況及び分配金の予想（既に終了した決算期を除きます。）は以下のとおりです。

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1口当たり 分配金 (利益超過分 配金は含ま ない)	1口当たり 利益超過 分配金	1口当たり 分配金 (利益超過分 配金を含 む)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	円	円
2025年6月期	1,052	251	196	195	1,875	2,010	3,885
2026年6月期	1,046	230	179	178	1,715	1,825	3,540

※ 特記事項

本書に記載されている運用状況の見通し等の将来に関する記述は、本投資法人が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提条件に基づいており、実際の運用状況等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、本予想は分配金及び利益超過分配金の額を保証するものではありません。2024年6月期通期の運用状況の予想の前提条件については、6ページ「2024年6月期通期（2023年7月1日～2024年6月30日）運用状況の予想の前提条件」をご参照ください。また、2025年6月期から2026年6月期の運用状況の予想の前提条件については、2017年11月28日に開示しました「投資口の分割および1口当たり分配金の予想の修正のお知らせ」をご参照ください。

本投資法人は2024年2月14日に中間決算説明会を開催します。なお、当日使用する中間決算説明資料については、本書と同時に開示するとともに本投資法人のホームページに掲載します。

以上